



議会だより な お し ま

2023 No.204
令和5年7月10日

発行 ● 香川県直島町議会
編集 ● 広報編集特別委員会
電話 ● (087)892-2297
印刷 ● 山陽印刷(株)



なましませらねこ
プロジェクト
ほきんは♡
Please donate for
TNR project! Thank you!
よろしくー

- 諸課題解決に協議と連携図る(議会新体制)..... 2・3P
- 今年の火まつりは(町長・教育長報告)..... 4・5P
- 「災害時の対策を」など(一般質問)..... 6・7P
- がんばるぞー 9議員の声..... 9P
- 望まれない命は増やさない!!(がんばりよるで)..... 10P

協議と連携を図る」 スタート

改選後、初めての臨時議会が5月10日に招集され、9人の全議員が出席しました。

議長・副議長の選挙を行ない、続いて常任委員会・特別委員会・議会運営委員会などの議会構成を行ないました。

就任あいさつ

議長
井下 良雄

副議長
小野 孝一



井下 良雄 議長

諸課題に全力で取り組む決意

本臨時会において、議員各位からご推挙いただき、再度議長に就任いたしました。あらためて重責を強く感じております。

今、直島町は人口減少・デジタル推進等多くの課題が山積しております。

その諸課題解決のため執行部と常に連携を図り、お互いの立場で協議を深めるよう、大変微力ではありますが、全力で取り組む決意であります。

皆さまのご指導ご協力をよろしくお願いたします。



小野 孝一 副議長

ふる里「なおしま」に恩返し

このたび議員の方々より、ご推挙をいただき、副議長を務めさせていただきますことになりました。身に余る光栄と同時に、責任の重さを感じています。

現在、直島は瀬戸内海でキラリと光る島となっております。ふる里「なおしま」へ恩返しができると思います、努力したいと考えています。

町職員の方々、町民の皆さまから、一層のご指導、ご支援をいただけますようお願いをしまして、ご挨拶とさせていただきます。



西岡裕喜広 議員



山上 英一 議員



山下 玲子 議員



松島 俊雄 議員



浜口 敏夫 議員



宮原 三郎 議員



中根 清孝 議員

「諸課題解決に 新体制で



改選後の初議会

● 少子化対策・移住定住・人口増加対策議論します。

● さらに活力ある直島町になるよう努力します。

● 開かれた議会をめざします。

〈議会構成〉

常任委員会

◆総務・文教

委員長 中根 清孝
副委員長 浜口 敏夫
委員 山下 玲子
宮原 三郎
井下 良雄

◆経済・民生

委員長 山上 英一
副委員長 西岡裕喜広
委員 松島 俊雄
小野 孝一

議会運営委員会

委員長 松島 俊雄
副委員長 宮原 三郎
委員 他議員5人
(正副議長除く)

香川県後期高齢者医療 広域連合議会

議員 井下 良雄

特別委員会

◆デジタル改革推進対策

委員長 宮原 三郎
副委員長 山上 英一
委員 他議員7人

議会選出監査

委員 浜口 敏夫

玉野市・直島町 連絡協議会

理事 井下 良雄
委員 小野 孝一
他議員7人

◆広報編集

委員長 井下 良雄
副委員長 小野 孝一
委員 山下 玲子
山上 英一
西岡裕喜広
中根 清孝
宮原 三郎
浜口 敏夫

議会事務局

局長 時實 哲也
事務員 下津 沙希

臨時議会

5月10日開催の臨時議会において、副町長の選任等、請負契約等を同意・可決しました。

副町長選任に同意

空席となっていた副町長に、田中正平氏を選任することに同意しました。
任期は令和5年6月1日から4年間



田中 正平氏

監査委員選任に同意

議会から選出の監査委員に、浜口敏夫氏を選任することに同意しました。
任期は令和5年5月10日から令和9年4月30日まで



浜口 敏夫 議員

工事請負契約

令和5年度積浦地区
宅地造成工事

契約方法

指名競争入札

契約金額

4730万円

契約の相手方

株式会社 多丸組

工期

町指定日から令和5年10月31日

議会閉会中の継続 調査案件

◎総務・文教常任委員会
①財務その他行政一般及び教育行政に関する事務

②議会改革の検討

③行財政改革の検討

④観光対策

◎経済・民生常任委員会

①産業、土木及び水道並びに保健衛生、社会福祉に関する事務

②人口増加・住宅対策

③環境美化対策

◎デジタル改革推進特別委員会

○行政、教育のデジタル化の検討



小林町長

にぎやかに
楽しくやりたい

今年の 火まつりは

6日から開催し
4件受けたあと、
し、原案どおり
一般質問には3
政を問いました。



みんなが楽しみな花火

(主なもの)

- 3月2日 瀬戸内国際芸術祭直島町実行委員会を開催しました。
- 3月26日 かがわDX・Lab拠点施設オープニングイベントが開催されました。
- 3月29日 大学・地域共創プラットフォーム香川の令和4年度第2回総会が開催されました。
- 4月9日 香川県議会議員選挙の投票日で、各投票所を巡視しました。
- 4月11日 第28回直島町民体育祭実行委員会総会が役場会議室で開催されました。
- 4月19日 高松地方気象台内藤台長他が来庁され、就任の挨拶及び協力体制の確認をしました。
- 4月24日 内外情勢調査会「知事講演」が開催されました。
- 4月28日 部落解放同盟香川県連合会「2023年度新春のつどい」が開催されました。
- 5月12日 香川県へき地教育振興協議会理事会他が開催されました。
- 5月15日 四国地方整備局高松港湾空港技術調査事務所篠原所長他がリエゾン協定のため来庁されました。
- 5月18日 瀬戸内国際芸術祭意見交換会及び瀬戸内国際芸術祭実行委員会が開催されました。
- 5月23日 直島の火まつり実行委員会が開催されました。

主な質疑

火まつりの内容は

Q (宮原) 昨年は短くて花火だけで好評だったが、今年の内容は。

A (町長) コロナウィルスは5類になり、行動制限等もほとんどなくなった中で、フラダンスやつつじ太鼓等が出演し、夜店も出店の予定だ。

Q (西岡) 観光協会の専務理事が副町長に就任したが、後任は。

A (町長) 当分の間は専務理事と兼任だ。

専務理事職は

Q (小野) リエゾンの協定の内容は。

A (町長) 大雨警報や高潮警報等が出た時に、国の所属している専門的な職員を各市町に派遣する制度だ。

リエゾン協定とは

Q (山下) 内外情勢調査会「知事講演」

A (町長) エコアイランドなおしま推進委員会でその事業を引き継ぎ、既に実施している。

ビオトープのその後は

Q (宮原) 積浦のビオトープは推進委員会で検討するとのことだったがどうなったのか。

A (町長) まだ海中に入っていないが、契約は交わした。(環境水道課長) 一応3月まで実施の予定だが、協議もあるので、夏から秋ごろだと思う。



積浦のビオトープ

の内容は。

A (町長) 「人生100年時代のフロンティア県へ」という演題で、アートの香川を指す。産業県香川を目指す。あとは、島を守る島を活かすということ。中心的なのは瀬戸内国際芸術祭だと感じている。

送水管調査はいつ頃

Q (小野) 海底送水管の調査はいつ頃の予定なのか。

A (町長) ホテル建設についていろいろな協議をした。

何の話なのか

Q (中根) 福武財団の事務局長が2度来庁しているが、話の内容は。

A (町長) ホテル建設についていろいろな協議をした。



津山教育長

温暖化や
授業への影響
を勘案

(主なもの)

- 3月8日 スマイリーズ新旧役員が離着任のため来庁されました。
- 3月15日 直島町学校支援ボランティア実行委員会・中学校区学校支援地域本部合同会議が開催されました。
- 3月31日 「NAOSHIMA SAILORS CLUB」を訪問し、「直島ふれんどルーム」を利用している児童の体験入所の状況を視察しました。
- 4月12日 外国語指導助手としてネハス・ベンジャミン・デービッド氏に辞令を交付しました。
- 4月25日 中学生・高校生海外派遣事業に参加を希望する10人について、書類審査及び面接を実施しました。
- 5月11日 第3回直島町部活動の地域移行推進準備会を開催しました。
- 5月18日 中学生・高校生海外研修事前説明会を開催しました。
- 5月24日 令和5年度第1回シルバーカレッジ教室の開講式を開催しました。
- 5月25日 高松讃岐地区租税教育推進協議会定期総会が開催されました。
- 5月27日 令和5年度幼小中合同運動会並びに第28回直島町民体育祭が開催されました。

運動会 半日開催の経緯は

6月定例会を
ました。報告を
議案5件を審議
可決しました。
人が登壇し、町

主な質疑

Q 中学3年生の進路は

A (山上) 県別の入
学先は。

Q (教育長) 香川県
15人、岡山県2人、
その他1人。

Q 学校支援ボランティア

A (西岡) 活動内容
は。

Q (教育長) 地域の
方協力により令
和4年度は、小学校で



「海外派遣」事業

キャリア教育として「よ
うこそ先輩」事業やクラ
ブ活動支援として「女文
楽」「絵手紙」などの事
業を実施した。

Q (山上) 高校生2
人、中学生2人の
参加が決定しているが、

海外派遣事業

応募者10人の内訳は。

Q (教育長) 高校生
が2人、中学3年
生3人、中学2年生5人
であり、男女別では男子
2人、女子8人だ。

Q (山上) 日程・行
きは。

A (教育長) 8月5
日から8月14日の
8泊10日で、イギリスに
滞在する。

Q (西岡) 進捗状況

A (教育長) 国は令
和5年度から7年
度のうちに休日の地域移
行を推進するよう求めて
いるが、本町は県内の他
自治体の状況や補助金な
ど明らかとなっていない
ため、実施時期について
は明言できないが、円滑
に実施できるよう準備を
進めている段階だ。

Q (山上) アフター
コロナで多くの観
客のもとでの運動会と

幼小中合同運動会

好評だった半日運動会



好評だった半日運動会

なったが、午前中のみで
の開催とした経緯は。
Q (教育長) 終日開
催とした場合、5
月末といえども温暖化に
より熱中症が懸念される
こと。
また、競技や演技が増
えることにより練習時間
が増え、他の授業への影
響がでていた。
町民運動会の種目につ
いても、自治会が人集め
に苦労することだった
ので減らした。
これらのことを勘案
し、今回半日開催となっ
た。



西岡 議員

近年、全国各地で地震・台風・水害等により、大きな被害が出ている。また、南海トラフ地震が今後30年以内に80%の確率で発生すると言われてい

る。災害発生時、町職員・自主防災・消防団が対応すると思うが、特に消防



松島 議員

有害鳥獣被害は日常生活を脅かすほどに増大している。特にイノシシの被害は農地荒らしが甚大である。海を渡ってくるもの、繁殖増によるものと発生は増大の一方。駆除対策はボランティア4人と瀬戸内クリーンサービス委託の体制。この4人は76歳から84歳と

災害時の対策を

〔町長〕前向きに検討する

団に期待される。

また、当町に防災士が数名いるそうだが、防災士が担う役割が大きいと聞いている。そこで各分団の幹部クラスに防災士の資格を取得していただき、災害時に備えてはどうか。

A (町長) 災害の規模が大きくなれば

なるほど、行政の対応力は小さくなり、自助と互助の重要性が高まる。

自助の取り組みの促進として、町広報紙や防災だよりでの家具類転倒防止対策・家庭での備蓄について、災害時の対応を啓発している。

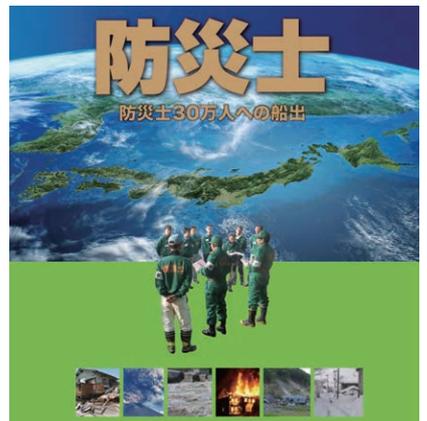
A (町長) ご指摘のとおり被害甚大

水防・消火活動を行なう消防団・婦人防火クラブ、救急法の普及や炊き出し訓練などを実施する赤十字奉仕団、初期消火活動や地域の減災活動を行なう自主防災組織、学校内での子どもたちの命を守る先生方など、防災活動に携わる方が数多くいる。

防災士は、民間資格であり特別の権限を持つものではないが、防災・減災に関する知識・技術を持つて活動していただく

ことで、地域防災力の向上及び防災意識の高揚になると考える。

Q (西岡) 各団に防災士の要請は可能か。



増やしたい防災士

A (町長) 皆さんに防災士の資格を取るように勧めたいと考える。

ボランティアの待遇改善と後継者育成は

〔町長〕引き続き粘り強く対応する

高齢だ。現在の待遇を大幅にアップして副業的な従事者を早急に募集拡大する必要がある。従事者固定給と成果報酬合わせで年収50万円程度は必要と考える。

中高年齢層の多数が応募してくるような制度設計が望まれる。町長の前向きな見解を問う。

A (町長) ご指摘のとおり被害甚大

地保護対応は上限2万円支給など施設補助を実施。捕獲についてはイノシシ年間13万5千円(銃による止め刺しは1頭6千円)タヌキ、ヌートリアは年間6万円などとなっている。

近隣の市町と比較して

Q 人口規模が非常に小さい中で募集し育成していく必要がある。

他との比較ではなく『直島すごいじゃないか』と言われるほどの制度でなければ応募者増、後継者育成は成立しないと考える。



イノシシ駆除に貢献

A (町長) おっしゃることは理解できる。しかし現実には厳しい。これを克服していくこと

(松島) 今後の後継者育成について、粘り強く対応をしていくという回答。ぜひともこの3千人人口の中で、我も我もと応募者が出てくるほどの仕組みをぜひ実行していただきたい。



山下 議員

世界的にも治安が良く平和な国で有名な日本だが、最近は強盗・殺人・性犯罪・ひき逃げ等、物騒な事件が後を絶たない。町では今のところ大きな事件は起きていないが、今後はわからない。実際、県外では田舎で凄惨な事件が起きている。

主要道路に防犯カメラを

〔町長〕現時点では難しい

そこで、犯行現場や逃走経路はもちろん、容疑者の特定等にも力を発揮するのが防犯カメラだ。現在、宮浦港周辺に7台、直島港に1台設置しているが、県道沿いや主だった町道にも設置が必要だと思う。

A (町長) 町の防犯対策として、町職員・青少年育成連絡協議会夏季パトロール等、ボランティアや警察による町内、通学時のパトロールを実施している。また、通学路や街灯未設置カ所を優先した防犯灯の設置や、港湾等に防犯カメラ

を設置している。町が設置している防犯カメラは不特定多数が入りする宮浦港周辺に7台、直島港周辺に1台、交通量が多い役場前三差路に1台だ。また、宮浦港駐車場に8台の設置を予定している。防犯カメラは犯罪抑止や犯罪発生時、容疑者や逃走経路の特定に大変役立つものと理解している。その一方で、常時撮影及び記録されることか

ら、撮影された方々のプライバシーを絶対に侵害しないように十分に配慮する必要がある。現時点では予算等の観点からも難しい問題だと考えている。今後は専門性を有する警察署の防犯担当等の意見を参考に、設置が可能か不可能かを判断したい。

A (町長) 道路沿いの設置は非常に難しい。町として検討はしていきたい。



24時間記録する防犯カメラ

工事請負契約

契約の目的
直島中学校堅穴区画改修(第3期)工事
契約方法 指名競争入札
契約金額 5500万円
契約の相手方
株式会社まつもとコーポレーション
工事内容
防火設備の充実



直島中学校堅穴区画改修(第3期)

条例改正

直島町農業委員会定数の条例の廃止に伴う関係条例の整備に関する条例制定

趣旨
農業委員の高齢化や後継者不足などにより、農業委員会を廃止する。また、それに伴い関係条例の規定の整備を行なう。

令和5年度補正予算
一般会計
歳入
● 国庫支出金 1466万円追加
● 歳入 1070万円追加
● 県支出金 1466万円追加
● 歳出 1070万円追加
● 新型コロナウイルス感染症対策事業等 1466万円追加
● 健やか子ども基金 1070万円追加



コロナワクチン接種会場

委員会レポート

経済・民生

総務・文教

小児科専門外来開設：3年ぶりに海外研修実施

山上 委員長

中根 委員長

小児科専門外来開設

〔診療所〕
令和4年度診療状況
入院患者 217人
（前年度 247人）
ショートステイ利用者 250人
（前年度 189人）
外来患者 12,193人
（前年度 10,729人）
時間外救急患者 451人
（前年度 321人）

香川県議会議員選挙

〔総務課〕
投票日 4月9日
投票率 45・74%

新規採用職員

医師 1人交代
職員 5人採用
会計年度 2人採用
地域おこし協力隊 2人採用

〔まちづくり観光課〕

直島出合い隊 島コン開催
男性 13人参加
女性 8人参加



3年ぶりの出合い隊

ふるさと納税

カップル成立 4組
（令和4年度）
6595万円

香川大学医学部付属病院医師による診察を年6回予定

〔住民福祉課〕
4月27日の1回
目の外来患者数は、
7人が来院した。

〔健康推進室〕
208世帯。

〔ひとり暮らし高齢者実態調査〕
町内のひとり暮らし高齢者世帯数は、

〔建設経済課〕
4月13日 つり公園にお

は。

前年比

415万円の増

〔デジタル推進室〕

今後の事業
○大学生と地元高齢者との世代間交流事業
（中根）学生と高齢者との世代間交流事業の内容は、

〔教育委員会〕
キャッシュレス化

等を見すえた取り組みで、デジタル技術などの使い方が必要だと考えている。

野良猫対策

3月28日 県の職員と町内を巡視し、餌やりに対する啓発を行なうよう指導を受けた。

〔委員から〕町内にボランティアで去勢手術を実施している団体があるので、県の補助制度の活用など行政の支援をしてほしい。

稚魚放流

4月13日 つり公園にお

中学生・高校生 海外研修事業実施

日時

8月5日～14日
参加者 中学生 2人
高校生 2人

ICT活用モデル校 事業の実施

令和6年度から英語科で使用するデジタル教科書を効果的に活用し、先導的な取り組みを実践し、授業公開や取り組みの成果を発表する。

〔つり公園〕
4年度年間実績
営業日数 237日
入園者数 2,404人

つり公園

いてタケノコメバル1万匹を幼児学園園児が放流。

鳥獣捕獲数

4年度年間実績
カワウ 38羽
タヌキ 40匹
カラス 9羽
イノシシ 68頭
ヌートリア 9匹

〔環境水道課〕

Tシャツアート展

4月29日～5月7日
場所 海の駅なおしま
展示数
応募作品 101点
過去の優秀作品 18点



早く大きくなあれ

住みよい

がんばるぞ



直島を目指して

(議席順)

⑨議員の声

①素直に前進あるのみ

- ②若いママたち、子育て世帯のチカラになれるようがんばります。動物愛護の精神を広めます。



山下 玲子

①誠実一路 生涯現役

- ②生涯現役のテーマの中で町政の大久保彦左衛門として議員活動に精進する。



松島 俊雄

①住みやすい町づくり (一念通天)

- ②3期目を迎え、島の発展により一層努力し、皆さまの笑顔があふれるよう尽力いたします。



西岡 裕喜広

①信頼を築くには時間がかかるが失うのは一瞬

- ②行財政改革の必要性、自然災害への防災・減災対策の推進、人口増加対策の充実



山上 英一

①思は高く身は低く 一隅を照らす

- ②人口減少対策や行財政問題等の検討
上記課題について町執行部のチェックと提言



宮原 三郎

①一所懸命、町民の声に素早い対応を

- ②町民の皆さんの安心な生活のため日々、勉強勉強、がんばります。



中根 清孝

①ふる里なおしまへ恩返し

- ②空き家・空き地を有効活用するための施策の充実



小野 孝一

①活力と笑顔のあふれる町づくり

- ②「移住・定住」活力のある町には多くの人々が住んでいる。「子育て支援」笑顔があふれる町には、子どもたちの笑い声。



浜口 敏夫

《質問内容》

- ①座右の銘・モットー等
- ②これから2年間の主な取り組み

①住民目線・未来構想

- ②・移住定住のための諸施策
・まちの活性化・議会活性化の推進



井下 良雄



惣田絵莉さん、立石千鶴さん

望まれない命は 増やさない!!

今回登場いただくのは、

直島さくら猫プロジェクト代表の立石千鶴さんと娘さんの絵莉さんです。

Q 千鶴さん、絵莉さんよろしくお願いします。まずこのプロジェクトを発足したのはいつ頃でメンバーは何人いますか。
A 2021年秋頃で、現在18人でがんばっています。

Q このプロジェクトを立ち上げようと思ったきっかけは。
A ある場所で子猫が15匹産まれ、親子ともに保護した時これ以上はできないので、野良猫の去勢・避妊手術をすることにした時です。

Q 現在の活動内容を教えてください。
A 近所からの苦情が多そうなお宅に声を掛けて手術を勧めて、手術の予約を入れ3日前から捕獲、当日連れて行き手術、そんな流れです。

Q たいへんなこと、今

がんばっていることは。

A 懐いていない猫の捕獲は思ったより大変で、捕獲器と猫取り網で猫と格闘です。捕獲器の準備から始まり、猫が入った捕獲器の清掃、餌やり、使用後の捕獲器、キャリー、ケージ、タオルの洗浄などいろいろです。
Q 将来こうなつてほしいビジョンは。

A 野良猫がお腹いっぱいいごはんがもらえるような猫と人間が仲良く暮らせる島。望まれない命は増やさない。クラウドファンディングで寄付を募り、広島の「みなしご救援隊」に来てもらい、島中の野良猫を一齐に手術をすることです。

Q 行政や町民の皆さんに意見要望などあります

か。

A 初め、猫の捕獲について豊島の「猫問題を考える会」でTNR活動を指導していただきました。豊島のように一齐にTNRをしないとダメです。その際の人手・手術会場（公共の建物）

・手術代や運賃等、一齐に手術していただきたいので、行政・町民の皆さん協力をお願いします。
Q 最後に町民の皆さんにPR、メッセージなどどうぞ。

A 猫の繁殖力はすごく2カ月前に出産した猫のお腹に次の子が。野良の環境は悪く、生きて3年から5年です。子猫が産まなければならないと少なくありません。餌をあげないだけでは野良猫問題は良くなりません。トイレ問題とかいろいろな問題がありますが、まずは増やさないことが一番だと思います。



捕獲した野良猫

千鶴さん、絵莉さんありがとうございます。野良猫のことはますます問題になってくると思います。

町民の皆さんもプロジェクトのことを理解していただき、できることから協力してほしいと思います。望まれない命を一つでもなくせますように。

※TNR活動とは
T (Trap) 捕獲
N (Neuter) 不妊・去勢手術
R (Return) 元の場所に戻す

里親急募!!

只今子猫が7匹産まれています。プロジェクトメンバーも募集しています。

編集後記

パソコン、携帯電話などのIT機器。これらの機能はどこまで進むのだろう。日常生活の中で、なくてはならない物になっている。だが、便利なウラにはリスクも付きまとう。子どもたちの所持率も着々と上昇し、過度な使用による学力・視力の低下も心配。また、いろんな事件も起きています。警察・学校・教育委員会などが、適正な使用について指導しているが、法による機能制限や規制強化が必要ではないかと思うのだが……。

(小野 記)

広報編集特別委員会

- 委員長 井下 良雄
- 副委員長 小野 孝一
- 委員 山下 玲子
- 〃 山上 英一
- 〃 西岡裕喜広
- 〃 中根 清孝
- 〃 宮原 三郎
- 〃 浜口 敏夫